

## ＊ あけぼの賞表彰式

「京都府あけぼの賞」は、男女共同参画による豊かな地域社会の創造を目指して、女性の一層の能力発揮を図るため、各分野での功績の著しい女性やグループに京都府知事が授与するものです。今年度は4名1グループの方々が受賞されました。



## 平成28年度受賞者



森林インストラクター

くやま たよこ  
久山 多代子さん

森林を利用する一般の方に対して、森林や林業に関する適切な知識を伝えるとともに、森林の案内や森林内での野外活動の指導を行う「森林インストラクター」として活躍



(公財)京都古文化保存協会  
常務理事兼事務局長

ごとう ゆみこ  
後藤 由美子さん

非公開文化財について、所有者の視点に立って特別公開の企画交渉から運営までプロデュースし、文化財愛護思想の普及啓発や文化財修復の財政支援等に貢献



柔道選手

ひろせ じゅんこ  
廣瀬 順子さん

視野が欠けしばらく競技から離れた時期があったが、花園大学在学中に参加したボランティアをきっかけに競技を再開、リオ2016パラリンピック競技大会女子52kg級に初出場、銅メダル獲得



截金ガラス作家

やまもと あかね  
山本 茜さん

仏像や絵画に金箔などを貼って装飾する加飾技法である「截金(ぎりかね)」を、ガラスの中に封入することにより永遠の輝きを与える「截金ガラス」の独自技法を確立



放置竹林整備、地域づくり

かもめ  
特定非営利活動法人 加茂女

京都府木津川市を中心に、放置竹林の整備などの様々な環境問題に取り組む。「竹を食べる」という発想から生まれた、竹の粉を入れた「かもめのお焼き」を販売

# 主催者挨拶



京都府知事

山田 啓二

*Yamada Keiji*



同志社大學應援團チアリーダー部の皆さんに素晴らしい演技を披露していただいて大変盛り上がったところで、「第28回KYOのあけぼのフェスティバル2016」が幕を開けました。今年も本当に大勢の皆様にご参加いただき、改めて、心からお礼申し上げます。

本日、「京都府あけぼの賞」を受賞される皆様、本当におめでとうございます。この賞は、まさに、京都の地域社会の創造に向けて、各分野において道を切り拓き第一線で活躍され、素晴らしい功績を挙げられてきた京都を代表する女性の皆様、グループの皆様を顕彰するものであります。過去の受賞を見ましても、京都だけではなく、日本を代表するような活動をされた方々ばかりであり、改めて受賞者の皆様これまでの御努力に深く敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げます。

このフェスティバルは多くの女性団体の皆様に参加いただく府民総参加の会であり、企画から運営まで熱心にお取り組みいただいております田中 田鶴子 実行委員長をはじめ実行委員会の18団体の皆様には厚くお礼申し上げます。私どもも、「文化創生」ということを地域創生の中で掲げておりますが、今年度は「文化創生 皆で織りなす 京の力」をテーマとして、女性活躍に取り組む団体の皆様による地域活性化活動の事例発表や、職業と家庭の両立について大学生とその他の世代の方々が対話・交流するワールドカフェ企画など、多くのワークショップが催され、これからの京都の女性活躍の輪を拓くために御尽力いただけることを、本当に嬉しく思っているところであります。

今、日本は大きな曲がり角に来ております。ご存じのように、とうとう、総人口が減っていく時代に入りました。その中で、急速に高齢化が進んでおりまして、将来は、65歳以上1人に対して、15歳から64歳までの生産活動年齢と言われる方々が1.5人という、今までにない時代を迎えようとしております。社会のあらゆる場面で、女性の皆様の力が発揮されること、そしてそれを男性が支えていかなければならない時代になってきました。国も、安倍総理の元、一億総活躍という言い方をしておりますが、そうでなければこの国がもはや成り立たないところまで来ております。それだけに、女性の皆様の一段の活躍が私たちの社会をより前に進めていく原動力になるという観点から、田中 委員長にも御協力を賜り、今年、私ども京都府、京都市、経済界を含めてオール京都で、女性活躍支援拠点「京都ウイメンズベース」を設立しました。女性の活躍に向けたプラットフォームを元に、あけぼのフェスティバル実行委員会の皆様を含めて、京都府の更なる男女共同参画を実現できればと考えておりますので、今日お越しの皆様にも改めてお力添えをお願い申し上げます。

結びに当たり、「KYOのあけぼのフェスティバル」が、女性活躍と男女共同参画社会の実現というこれからの日本を支えていくテーマに対してこれからも果敢にチャレンジしていただくことを願いますとともに、本日御参加の皆様の御健勝、御多幸を心から祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。



KYOのあけぼのフェスティバル  
実行委員会委員長

田中 田鶴子

*Tanaka Tazuko*



本日は「第28回KYOのあけぼのフェスティバル2016」を開催いたしましたところ、御来賓の皆様方をはじめ多くの方々にお集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。

そして、本日栄えある「京都府あけぼの賞」を受賞されます皆様方、心からお祝い申し上げます。

今年度も、各分野で先進的に活躍され、第一線で輝いておられる女性の皆様表彰の栄に浴され、今後一層の御活躍が期待されるところでございます。

改めまして、心から御受賞をお慶び申し上げます。

さて、今年度のフェスティバルは、文化庁の移転決定を踏まえまして、「文化創生 皆で織りなす 京の力」をテーマとさせていただきます。

文化を生み、育て、連綿とした歴史を紡いできた京都から、地域創生を発信していく機会となりますよう、実行委員会の皆様と企画・検討を重ねてまいりました。

例年、式典に引き続き講演会を開催いたしておりましたが、京都から地域創生を発信していきたいという思いから、今回は実行委員の一員でもあります京都府連合婦人会と京都府女性の船「ステップあけぼの」による、地域の活性化活動の事例発表を企画いたしました。

午後からは、京都府男女共同参画センター開設20周年を記念して、これからの社会の担い手である学生との意見交換を行う「世代間交流ワールドカフェ」や、女性団体による工夫を凝らしたワークショップを企画しております。

また、地元産品の活用に取り組む府内の高校や地域の商工会、起業を目指す女性などによるバザールを開催いたします。

皆様どうぞお時間の許す限り御参加いただき、一人ひとりが地域や家庭、職場において輝くことができる男女共同参画社会の実現に向けて、新しい一歩を踏み出される契機となれば、大変嬉しく思います。

最後になりましたが、今年度も、多くの企業・団体の方々にお礼申し上げます。私のあいさつとさせていただきます。

# 来賓祝辞



京都府議会議長

植田 喜裕 様

*Ueda Yoshihiro*



「第28回KYOのあけぼのフェスティバル2016」が、多くの関係の皆様のお参加のもと、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げますとともに、京都府議会を代表いたしまして、謹んでお祝いの言葉を申し上げます。

本日、栄えある「京都府あけぼの賞」を受賞されます皆様、誠におめでとうございます。皆様は、それぞれの分野において、目覚ましい御活躍をされ、顕著な功績をあげられた方々であり、今日までのたゆまぬ御努力と御労苦に対しまして、深甚なる敬意を表する次第であります。

また、本フェスティバルが、本年も、このように府内各地、多方面からの参画を得て開催されますのも、田中 田鶴子 実行委員長をはじめ、関係の皆様方の御尽力の賜物であり、その熱心な御活動に対しまして、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、女性の社会参画は、今日まで着実に進んできてはおりますが、仕事と生活の両立、女性のキャリア形成など、女性が様々な分野で安心して、生き生きと活躍することのできる環境を整備していく上で、まだまだ解決すべき課題もたくさんあるものと存じます。

一方、我が国が世界の中で、今後、更なる成長、発展をしていくためには、女性の活躍はなくてはならないものであり、女性が出産や子育てをしながら、安心して就業し、その能力を最大限に発揮することのできる社会を構築していくことが大変重要であると存じます。

本日、御参加の皆様は、それぞれの分野で持てる力を存分に発揮され、地域において、素晴らしい御活躍をされておられますが、今後とも、地域はもとより、京都府、そして日本を元気にするために一層の御尽力をいただき、女性の更なる社会進出を促す原動力として、ますます御活躍くださいますよう、お願い申し上げます。

京都府議会といたしましても、女性が家庭生活と仕事を両立させ、幅広い分野で活躍できる環境整備を進めるなど、今後とも、全ての府民の皆様がその能力を十分に発揮し、誰もが幸せを実感できる心豊かな地域社会の実現に向けて、引き続き、全力で取り組んでまいります。

結びに当たり、本フェスティバルの御成功と、御臨席の皆様方の御健勝、御多幸を心から祈念申し上げます。私のお祝いの言葉といたします。